

# 『奇跡講座 ワークブック編』初版第一刷 正誤表

(初版第二刷では訂正済み)

## ◆ 文意に影響する誤植

### 第1部

- 1) p177 下段10行目 (L78.4:3)  
誤：・・・世界がものごとを・・・  
正：・・・世界のものごとを・・・
- 2) p221 上段3行目 (L99.6:1)  
誤：幻想とはそういう外観の背後には・・・  
正：幻想という外観の背後には・・・
- 3) p230 上段 後から3行目 (L103.2:2)  
誤：・・・ことを、忘れてさせてしまう。  
正：・・・ことを、忘れさせてしまう。
- 4) p259 上段5行目 (L121.6:3)  
誤：だが、それをあなた自身から・・・  
正：だが、それはあなた自身から・・・
- 5) p297 上段3行目 (L134.5:3)  
誤：罪悪感が赦されることは不可能である。  
正：罪が赦されることは不可能である。
- 6) p301 下段7行目 (L135.7:5)  
誤：価値感や夢を・・・  
正：価値観や夢を・・・
- 7) p325 上段12行目 (復習IV序5:3)  
誤：<sup>3</sup>私の心の中には、私が神とともに考えることだけがある。  
正：<sup>3</sup>私の心の中にあるのは、私が神とともに考えている思いだけである。
- 8) p428 上段 後ろから6行目 (L189.7:1)  
誤：自分是谁か、神とは何か・・・  
正：自分とは何か、神とは何か・・・

## 第2部

- 9) p507 上段3行目 (解説6.1:2)  
誤：私たちと神とをもひとつにする・・・  
正：私たちと神をもひとつにする・
- 10) p557 上段 後から2-1行目 (L353.1:5)  
誤：私自身なるもの失い・・・  
正：私自身なるものを失い・・・

### ◆ 太字関連の誤植

#### 第1部

- 1) p94 下段6行目 (L40.3:7)  
私は神の子として・・・→「**神の子**」を太字にする。
- 2) p97 上段6行目 (L42.1:3)  
神の意志であるから・・・→「**意志**」を太字にする。
- 3) p99 下段 後から3行目と最後の行、 p100 下段12行、 p101 上段2行目  
(L43.4:7; 4:9; 7:3; 8:3) (4カ所)  
神は私の源である。→「**源**」を太字にする。
- 4) p108 下段7-8行目 (L47.4:1)  
真の強さの源に・・・→「**強さ**」を普通サイズ文字に、「**源**」を太字にする。
- 5) p112 上段 後から4行目 (L50.3:1)  
神の愛のみが・・・→「**神の愛**」を太字にする。
- 6) p112 下段 最後の行 (L50.5:5)  
あなたの父が・・・→「**父**」を太字にする。
- 7) p122 上段4行目 (L54.4:6)  
私の力が神の力・・・→「**の力**」を普通サイズ文字にする。
- 8) p123 上段8行目 (L55.1:5)  
私は神の子も・・・→「**も**」を普通サイズ文字にする。

- 9) p1 6 2 下段5行目 (L72.11:21)  
父よ、・・・→「**父**」を太字にする。
- 10) p1 6 6 上段9行目 (L73.10:4)  
 あなたの自己とひとつに・・・→「**自己**」を太字にする。
- 11) p1 6 7 下段9行目 (L74.3:9)  
 神はわが子に・・・→「**神**」と「**わが子**」を太字にする。
- 12) p1 6 8 下段5行目 (L74.7:3)  
 神の平安を・・・→「**神**」を太字にする。
- 13) p1 7 4 上段5行目 (L76.10:6)  
父が抱いている・・・→「**父**」を太字にする。
- 14) p1 7 6 下段2行目 (L77.8:5)  
神は、・・・→「**神**」を太字にする。
- 15) p1 9 2 下段 後から6行&最後 (L87.4:2&4:4) (2カ所)  
 神の意志・・・→「**志**」を太字にする。
- 16) p2 0 8 下段6行目、p2 1 0 上段 後から6行目 (L95.3:2&11:4) (2カ所)  
 一なる自己・・・→「**自己**」を太字にする。
- 17) p2 2 0 下段6-7行目 (L99.4:1 )  
 分離した心と想念を、永遠に一なるものである心や想念と・・・  
 →最初の「**心**」と「**想念**」を普通サイズ文字にし、後の方の「**心**」と「**想念**」を太字にする。
- 18) p2 2 4 上段10行目 (L100.6:3)  
 神の意志ではないことを・・・→「**の意志**」を太字にする。
- 19) p2 3 2 上段6行目 (L104.5:1)  
 だから、神の意志は・・・→「**の意志**」を太字にする。
- 20) p2 3 6 上段11行目 (L106.2:1)  
 ・・・その声は、無意味な・・・→「**声**」を太字にする。
- 21) p2 6 9 下段1行目 (L125.3:1)  
 ・・・神の声を聞く。→「**の声**」を太字にする。

- 22) p 2 8 3 下段 後から4行目 (L130.9:2)  
・ ・ おおいなる力に ・ ・ ・ → 「**力**」を普通サイズ文字にする。
- 23) p 3 0 4 下段8行目 (L135.23:3)  
問題に対する答えでは ・ ・ ・ → 「**答え**」を普通サイズ文字にする。
- 24) p 3 0 4 下段10行目 (L135.23:4)  
真の答えは ・ ・ ・ → 「**答え**」を太字にする。
- 25) p 3 2 7 下段3行目 (L143 (125))  
今日私は神の言葉を ・ ・ ・ → 「**神の言葉**」を太字にする。
- 26) p 3 3 9 下段11行目、 p 3 4 0 下段9行目 (L153. 13:3&18:2 ) (2カ所)  
天国 ・ ・ ・ → 「**天国**」を普通サイズ文字にする。
- 27) p 3 7 2 上段 後から6行目&4行目 (L165.2:2&5) (2カ所)  
その想念 ・ ・ ・ → 「**想念**」を太字にする。
- 28) p 3 7 3 下段 後から5行目 (L165.8:3)  
神の確かさは ・ ・ ・ → 「**神**」を太字にする。
- 29) p 3 7 5 下段 後から3行目 (L166.9:3)  
真のアイデンティティー → 「**真の**」を普通サイズ文字にする。
- 30) p 3 7 6 上段2行目&6行目 (L166.9:6; 10:3) (2カ所)  
自分の真の自己を ・ ・ ・ → 「**真の**」を普通サイズ文字にする。
- 31) p 3 9 3 上段15行目 (復習 V 序 9:4)  
私は真の自己から ・ ・ ・ → 「**真の**」を普通サイズ文字にする。
- 32) p 4 3 6 上段2行目 (L192.1:1 )  
父の神聖なる意志 → 「**意志**」を太字にする。
- 33) p 4 5 3 下段 後から2行目 (L198.5:2 )  
・ ・ ・ を与える一なる存在に ・ ・ ・ → 「**一なる存在**」を太字にする。
- 34) p 4 6 1 下段7行目 (復習 VI 序 3:5)  
今も神が創造した ・ ・ ・ → 「**神**」を太字にする。

- 35) p 4 6 7 下段 6 行目 (L210.1:4)  
愛するわが子に対する・・・→「わが子」を太字にする。

## 第 2 部

- 36) p 4 8 1 上段 9 行目 (L227.1:7)  
父よ、・・・→「父」を太字にする。
- 37) p 4 8 4 上段 5 行目 ( L231.1:3)  
しかしあなたの愛だけが、・・・→「あ」を太字にする。
- 38) p 4 8 4 上段 8 行目 ( L231.1:5)  
あなたを思い出させ・・・→「た」を太字にする。
- 39) p 4 8 5 上段 9 行目 (L233.1:7)  
あなたが導き手と・・・→「あなた」を太字にする。
- 40) p 4 8 7 下段 8 行目 (L238. 1:5)  
私の自己として・・・→「自己」を太字にする。
- 41) p 4 9 6 上段 後から 2 行目 (L251.2:2)  
あなたは取り戻して・・・→「あなた」を太字にする。
- 42) p 4 9 6 下段 3 行目 (L252.1:2)  
そのきらめくような・・・→「その」を普通サイズ文字にする。
- 43) p 4 9 7 上段 後から 6 行目 (L253.2:1)  
大いなる自己であり・・・→「自己」を太字にする。
- 44) p 5 0 2 下段 2 行目 (L262.1:1)  
ひとりの子がいます・・・→「子」を太字にする。
- 45) p 5 0 7 下段 後から 2 行目 (解説 6.5:3)  
・・・創造したキリスト、・・・→「キリスト」を太字にする。
- 46) p 5 1 2 下段 5 行目 (L280.1:3)  
・・・神の心から・・・→「神の心」を太字にする。

- 47) p5 1 5 上段 5行目 (L283.1:4)  
・ ・ 愛されている子です ・ ・ ・ → 「子」を太字にする。
- 48) p5 2 0 上段 後から 2行目 (L291.2:5)  
・ ・ あなたの子を ・ ・ ・ → 「子」を太字にする。
- 49) p5 3 2 上段 後から 6行目 (L311.1:6)  
神の審判 ・ ・ → 「の審判」を普通サイズ文字にする。
- 50) p5 3 2 上段 後から 4行目 (L311.2:1)  
あなたによる審判 ・ ・ → 「による審判」を普通サイズ文字にする。
- 51) p5 3 5 下段 後から 4行目 (L318.2:1)  
父よ、私が自分に ・ ・ ・ ・ ・ → 「父」を太字にする。
- 52) p5 3 6 下段 8行目 (L320.1:6)  
・ ・ 、父の意志の力 ・ ・ ・ → 「志」を太字にする。
- 53) p5 3 6 下段 9行目 (L320.2:1)  
あなたの意志は ・ ・ ・ → 「あなた」を太字にする。
- 54) p5 3 7 下段 後から 6行目 (解説 1 1.4:6)  
・ ・ 、神に創造された ・ ・ ・ → 「神」を太字にする。
- 55) p5 5 9 上段 7行目 (L357.1:2)  
・ ・ 神聖なあなたの子は ・ ・ ・ → 「子」を太字にする。
- 56) p5 6 0 上段 8行目 (L359.1:4)  
あなたが罪無きものと ・ ・ ・ → 「あなた」を太字にする。

#### ◆ 句読点の誤植

- 1) p2 1 3 上段 10行目 (L96.6:3)  
それを解決することが、真理において ・ ・ ・ → 「。」を「、」にする。
- 2) p3 0 6 下段 後から 2行目 (L136.4:3)  
文の最後に「。」を入れる。

3) p 3 2 0 上段 1 3 行目 (L139.11:1)

文の最後の「、」を削除する。

4) p 3 2 7-3 2 9 復習 IV (L141, L143, L144, L147, L148, L149, L150)

主題概念の最後に「。」を入れる。

#### ◆ 参照番号の誤植

1) 440 ページ、上段、1 行目～7 行目 (L193)

以下の通り、「赦しなさい」で始まっているページの最初の文が、第7文とナンバリングされているが、これが、以下のような形で、第5段落の始まりの文となる。

1 行あけて、「これが、形に関わりなく……」は第2文、「この言葉をもって」は第3文、という形で、文番号が一つずつずれる。

=====

5. 赦しなさい。そうすれば、あなたはこれを違った見方で見るだろう。

<sup>2</sup>これが、形に関わりなくすべての艱難辛苦やあらゆる苦痛の中で、**聖霊**が語る言葉である。<sup>3</sup>この言葉をもって誘惑が終わり、罪悪感は放棄されて崇められることなくなる。<sup>4</sup>これが罪の夢を終らせ、心から恐れを取り除く言葉である。<sup>5</sup>これが全世界に救済をもたらす言葉である。